

令和 8 年 7 月定例教育委員会 議事録	
日 時	令和 8 年 7 月 2 8 日（火） 午後 4 時 0 2 分 ～ 4 時 3 1 分まで
開催場所	文化センター 2 階 研修室
出席者	（教育委員） 教 育 長 山口 和良 教育長職務代理者 萩原 奈津季 委 員 石田 利久 委 員 八高 泉（Web 参加） 委 員 河合 乗信 （事務局） 事務局長 深谷 智洋 教育総務室長 田子 彰吾 学校教育室長 木暮 敦 （生涯学習室長 欠席） 教育総務室 岸 美和子（書記）
傍 聴 人	無し
議 題	議案第 3 7 号 令和 9 年度使用教科用図書の採択について 議案第 3 8 号 吉岡町外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部を改正する規則 報告第 6 号 吉岡町人権教育推進協議会委員の委嘱について
教育長	【1. 開会】 これより令和 8 年 7 月定例教育委員会を開会する。 ○6 月定例会の議事録について → 異議なく、原案のとおり承認
教育長	【2. 議事録署名委員指名】 石田委員と八高委員を指名
教育長	【3. 教育長報告】 I 教育長報告 1 群馬県市町村教育委員会連絡協議会第 2 回理事会（7/13・富岡市役所） 令和 9 年度文教施策とその予算措置に関する要望書作成に向けて、当町から意見提案した「中学生の給食無償化」及び、休日部活動の地域移行に伴う「地域クラブ法人化」に向けた予算化についてが記載された。 2 町図書館 3 0 周年「図書館まつり」（7/18） あいにくの雨模様であったが、たくさんの町民の皆さんが訪れ、盛大に開催された。館長のサックス生演奏にも拍手喝采であった。図書館職員がいろいろ

	な試みをしていただき、大変良いものとなった。 3 ぐんま女性議員政策会議の研修会（7/27） 研修会を引き受け、吉岡中学校にて行った。内容は①休日部活動地域展開は説明と質疑応答、②授業での生成A I活用については、生徒の授業での活用と教職員の校務での活用を疑似体験していただいた。女性議員の皆さんがこの2つについて非常に関心が高く、郡を抜いて熱を帯びた会となった。 II 経過報告 各種式典、会議に参加。 IV 今後の予定（主なもの） 8/1 中学生少年の主張中部地区大会（古巻公民館）※吉中生出場 8/8 Google for Education主催 全国教育長サミット （質疑なし） 【4. 議事】 ○議案第37号 令和9年度使用教科用図書の採択について <議題大要> 群馬県教科用図書採択中毛第一地区協議会の答申を受け、今年度と同様の教科書を採択することについて議決を求めるもの。 （質疑なし） → 異議なく、原案のとおり決定 ○議案第38号 吉岡町外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部を改正する規則 <議題大要> 人事院規則の一部改正に伴い、病気休暇について国家公務員非常勤職員の私傷病休暇との整合性を図るため所要の改正を行うもの。 〈質疑〉 10日の病気休暇であれば、違う職員なりチームを組んで授業に影響がないからこの改正を施行するという扱いでよろしいか。
学校教育室長	
学校教育室長	
河合委員	
学校教育室長	10日の範囲内であれば病気休暇として認めるもの。その際、別の職員を任用す

事務局長	る必要は無いと考えている。 → 異議なく、原案のとおり決定 ○報告第 6 号 吉岡町人権教育推進協議会委員の委嘱について <議題大要> 委員の補充に伴い、2 名委嘱したもの。 (質疑なし)
事務局長	【5. 事務局報告】 (1) 子ども議会について <大要> ・ 6/25 (木) 明治小 6 年生 104 名が出席し、町議場にて開催された。 ・ 議長役は 1 クラスにつき 1 名の計 4 名、質問者は 1 クラスにつき 2 名の計 8 名で、児童の質問に対して町の各室長が答弁を行った。 (質疑なし)
教育総務室長	(2) 学校給食給食センター搬入口シャッター故障の対応について <大要> 7/16 (木) 搬入口シャッターが故障し、開いた状態で動かすことができなくなった。食材や食器類の夜間における管理、衛生面を含めそれらが困難であると判断し、当日中に翌 17 日 (終業式) の給食提供を中止する旨を保護者へメール配信により連絡し、当日は牛乳のみ提供した。 二学期が始まる前に是が非でも修理を完了するために 8 月中の工事をと業者に伝え、見積もり等手配し、大至急進めている。
河合委員	<質疑・意見> まずは、早期対応に感謝申し上げる。8 月中の工事完了を目指すとのことであるが、もしギリギリになって二学期に差し掛かってしまう場合に備えて、リスク管理として二学期の対応を少し考えておいた方が良い。直前での急な連絡になると現場の混乱に繋がるので。今回、早期連絡でありがたいと言う保護者もいれば、学童にお弁当持参で大変だったという声も聞こえた。
教育総務室長	8 月は業者もお盆休みがあるので、その辺りも承知の上、とにかく 8 月中の修理を第一とし、シャッターの種類なども工期をクリアできる条件で考えている。 委員がおっしゃったように、そうは言っても不測の事態のことも想定しながら進

教育長	めたい。 給食が止まってしまうのは本当に一大事であるので、二学期のスタートがどうなるか一番重要なところである。
学校教育室長	(3) 令和8年度要保護・準要保護児童生徒の認定件数について <大要> 前回の報告した件数を訂正する。 3校合わせて申請数 123名 (5月末〆切分) 認定数 112名 保留数4名：所得課税証明書を依頼中 3名(1世帯)→認定 転出先関係機関への支給状況照会中 1名 → 新入学児童生徒学用品費のみ支給し、4/14 転出による4月中の取消 6月追加認定：4名(2世帯) → 認定総数 119名 (質疑なし)
事務局長	(5) 7月の生涯学習室関連行事、8月の文化センター催し物について <大要> ・ 7月生涯学習室関連行事 ①公民館事業 2事業 ②スポーツ行事 2大会開催 ③吉中ボランティア 7件 ④吉岡町人権教育推進協議会事業 7/21 幼児学校教育部会 ⑤社会教育委員 7/26 夏休み子どもときめき講座「親子でハニワ作り&火おこし体験」 ⑥文化財センター 文化財紹介展「わが町の小さな宝もの～各地区に伝わる文化財～」 ・ 8月文化センター催し物案内(HPに掲載)を参照
八高委員	<質疑> 学校からボランティア募集のお知らせをもらって、そちらに中高生以上のものが1つあった。吉中を卒業した高校生向けのボランティア活動を少し増やせたらいいと思う。大学受験等で課外活動の比重が重く、高校の部活動は事情があってやれていなかったり、ボランティア部に入っていなかったりする子が地元でのボランテ

事務局長	ィアを受け入れてくれる体制があると良いと思った。 社会福祉協議会のボランティア周知かと思われ、生涯学習室のものとは別のものとなる。
教育長	2つ方法が考えられる。1つは、社会福祉協議会に呼びかけて、もっと高校生を対象としたものを増やしてほしいと意見を伝える。 もう1つは生涯学習室の部活動の地域展開に高校生も参加することで、高校生は自身の時間、中学生は練習と、両者の活動充実と将来の指導者育成へと循環サイクルを作ろうとしている。部活動の地域展開における年代拡大を踏まえ、ボランティアの参画の可能性は十分あるかと思うが、高校生への効果的な広報方法が今後の課題である。生涯学習室に少し投げてみたいと思う。
八高委員	他の会議に出席して、どこも人手不足なところがあって、アンケートを取りたくても全然取れずに検証ができないという話があった。夏休みに吉岡町出身の高校生や大学生にボランティアで来てもらったかどうかとの意見が出たので、そういうのも何かできたらいいなと思った。
教育長	【6. 閉会】 以上をもって、令和8年7月定例教育委員会を閉会する。 （閉 会 午後4時31分）